



## H22社会実験「道路植栽帯管理システム」が紹介されました ～長崎県“産学官金”連携推進特別フォーラムにて～

昨年度、NPO道守長崎が社会実験として、道路植栽帯を民間資金を活用し維持管理していく仕組み「道路植栽帯管理システム」を実施されております。

平成24年1月18日(水)、長崎“新生”産学官連携コンソーシアム※が主催のもと、「道路植栽帯管理システムの社会実験の実施における長崎大学との連携」と題して、阿野史子理事長より事例紹介が行われました。

社会実験は、長崎大学とのアンケート調査から分析等まで連携して構築しており、今回“学”との連携一例として、取り組み紹介をされたものです。

会場には約100名もの参加者で皆さん熱心にお聴きしてありました。

※：産学官金関係団体の連携を強化し、研究開発等を推進することにより、持続的・発展的にイノベーションを創出するシステムを構築し、科学技術による長崎県の産業振興及び県民生活の向上に寄与することを目的として、平成22年11月に設立されたものです。

参加団体は、長崎大学、長崎総合科学大学、長崎県立大学、佐世保工業高等専門学校、長崎県商工会議所連合会、長崎県商工会連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県産業振興財団並びに長崎県の9団体が、各組織の垣根を越え、一体となって連携・協働する場として機能することで、県内企業が抱える課題の解決を支援し、本県産業の振興及び県民生活の向上に貢献することを目的とする。



【事例紹介の様子】



【約100名の参加者でした】



【説明資料の一部】



【長崎新聞掲載 H24.1.19】

【チラシ】

## 九州風景街道「ながさきサンセットロード」道のフォトコンテスト表彰作品紹介 ～第2回ルートグランプリ 2011四季～

九州の風景街道では、去年の10月から1月にかけて、「道のフォトコンテスト」第2回ルートグランプリ2011四季の作品を募集しました。

ながさきサンセットロードについて、たくさんのご応募を頂きありがとうございました。

ながさきサンセットロードにおける受賞作品が発表され、多くの作品の中から選ばれた作品を紹介します。

ちなみに、今回(H24年1月)173点/前回(H23年5月)51点  
前回※から、『約3倍以上の応募数』でした

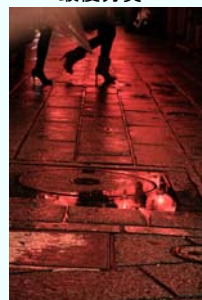
※「九州風景街道 道のフォトコンテスト」第1回ルートグランプリ  
2011冬・春

審査は、審査委員長に長崎県美術協会理事の平山順一郎氏を迎え、ながさきサンセットロード推進協議会の籠手田会長、国土交通省長崎河川国道事務所長、長崎県土木部道路維持課長を審査委員として、厳正な審査を行いました。

詳しくは、HPをご覧ください。↓

<http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~n-fukeikaidou/>

最優秀賞



作品名：灯に誘われて  
撮影者：野上シヅコさん  
撮影場所：長崎市新地町

優秀賞  
(自然風景観部門)



作品名：九十九島と遊覧船  
撮影者：荒屋真二さん  
撮影場所：石岳展望台

優秀賞  
(道の景観部門)



作品名：マジックアワーに向かって  
撮影者：岡部誠二さん  
撮影場所：女神大橋

優秀賞

(人・歴史・文化の景観部門)



作品名：水掛け地蔵祭  
撮影者：川崎信義さん  
撮影場所：佐世保市江迎町

# 平戸市田平町で勉強会が開催されました ～地産地消・県北ローカル天然エネルギーの現状と課題～

平戸市田平地区で活動してある浦田隆盛さんの活動を紹介しします。

平成24年1月20日(金)、ながさきサンシャイン※(太田正喜代表)主催のもと「地産地消・県北ローカル天然エネルギーの現状と課題について」と題して、行政、企業、福祉・環境団体など約50名の参加のもと勉強会が開かれました。

この勉強会は、ながさきサンシャインが主催し、自然環境の良好な維持、自然エネルギーの開発は、直面している地球環境の問題で、安全で安心できるエネルギーの確保に向けて、避けては通れない課題となっております。

併せて、人に優しい食材の提供と地域の産物は、先ず地域で消費する意識を確立することも大切であるため、この度、勉強会を取り組んであります。

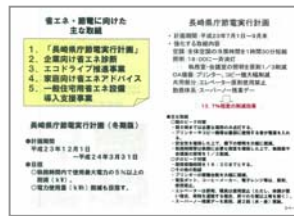
講話では、長崎県未来環境推進課長より「長崎県における地球温暖化の現状と対策」として、①長崎県における地球温暖化の現状(現在、長崎市の平均気温が50年前より+0.9℃上昇など)、②長崎県が取り組む地球温暖化対策(県が取り組んでいる省エネ・節電内容など)の説明がありました。

また、その他にも長崎県ナガサキ・グリーンニューディール推進室課長補佐より「自然エネルギーの現状と課題」、門田建設(株)環境部副部长より「自然エネルギーの現状と課題について」の講話がありました。

※「地域には無くてはならないもの」とは何か、またそのことが「地域のどのような影響(効果)を及ぼすことになるのか」を模索し実践することを目的とした組織



【↑↓会議資料(抜粋)】



## 「みちづくしin佐賀2011」概要写真の紹介

No. 37号(H23.12月号)でみちづくしin佐賀2011について、道守長崎会議の活動報告を行っているところですが、下記のホームページにて、開催状況について掲載されておりますので、一部分ではありますが、紹介いたします!!  
[http://www.qsr.mlit.go.jp/n-ichi/michimori/mitizukushi/index\\_2011insaga.html](http://www.qsr.mlit.go.jp/n-ichi/michimori/mitizukushi/index_2011insaga.html)



↓【写真で振り返る～みちづくしin佐賀2011～】



【交流会の様子→】



【交流会集・現地体験学習の様子】

## 大村マイツリー美化活動～参加者募集～

日時:平成24年3月24日(土)  
9時30分(1時間程度)※雨天中止  
集合:大村市役所正面玄関前

大村市国道34号沿いで「マイツリー美化活動」を実施します。大村市民が中心となって、街を美しくする美化活動です。一人でも多くの方に参加してもらいたいと思っておりますので、皆様も是非、ご参加ください。

お問い合わせ  
情報送付先

【道守長崎会議広報担当】国土交通省九州地方整備局 長崎河川国道事務所 調査第二課 池田  
住所:〒851-0121 長崎市宿町3-16番地1  
TEL:095-839-9861 FAX:095-839-9648 E-mail: ikeda-k8910@qsr.mlit.go.jp